


### 第3次大阪市食育推進計画の取り組み内容等

団体名	大阪市食生活改善推進員協議会
団体等の概要 (設立・会員数・目的等)	<p>大阪市が食育推進や健康づくりのリーダーを養成するために開催している「健康講座保健栄養コース」の修了者が、栄養及び食生活改善の実践活動をすすめ、広く地域の健康づくり、食育の推進に寄与することを目的に、昭和52年5月に設立、会員数は3,324名(令和2年度現在)。</p>
<p>取り組み内容</p> <p>令和2年度実績</p>	<p>令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、集団での活動は3密を避け、人数制限を行う等の感染症予防対策を講じて実施しました。また、集まる活動だけでなく、声かけや訪問等の個別活動による普及啓発も推進しました。</p> <p>①プレマクッキング・キッズクッキング・おやこの食育教室</p> <p>子どもの頃から望ましい食習慣を身につけ、食の大切さや楽しく食事をすることの重要性を知ってもらうことを目的に、子どもや保護者、若い女性や妊婦の方を対象に実施しました。</p> <p>②生活習慣病予防講習会</p> <p>健康寿命の延伸と生活習慣病予防を目的に、「野菜を食べよう」を活動テーマとして、全世代を対象に講話や調理実習等の普及啓発活動を実施しました。</p> <p>また、地域住民の繋がりに着目した「世代別に取り組む生活習慣病予防のためのスキルアップ事業」では、対象を若者(高校・大学生等)・働き・高齢世代を中心に実施し、高齢世代では、低栄養・フレイル予防の食事のお話や「大阪ふれあい体操」等を通じ、地域での繋がりを深めました。</p> <p>③男性のための料理教室</p> <p>高齢者の単身世帯が増加する中、男性を対象に「食生活に関する自立への支援」を目的に、デモストレーションや調理実習等を中心とした講習会を実施しました。</p> <p>④やさしい在宅介護食教室</p> <p>健康的な食事や規則正しい生活を心がけ、元気に長寿を全うできるよう、低栄養を予防し、食べる楽しみを持ってもらい、生きる活力を与える一役になれることを目的に教室を開催しました。</p>  <p>⑤エコクッキング</p> <p>家庭での食品ロス削減に向けて、環境にやさしい食生活を推進することを目的に、各区で「エコクッキング」に取り組みました。令和2年度は、「大阪市環境表彰」を受賞しました。</p> <p>⑥「食育の日」の取組</p> <p>6月の「食育月間」や毎月19日の「食育の日」に、各区においてキャンペーン等を実施しました。</p> <p>⑦食育に関係したイベント等</p> <p>食育展等において、献立等の展示、リーフレット配布等の普及啓発活動を実施しました。</p> <p>■今後の予定</p> <p>令和3年度は「よく噛んで食べよう」をテーマに、「子どものためのよい食習慣づくり」と「生活習慣病予防」を2大柱として、さらに高齢世代への低栄養・フレイル予防等、地域に密着した食育活動を幅広く推進していきます。</p>

## 第3次大阪市食育推進計画の取り組み内容等

団体名	一般社団法人 大阪府医師会
団体等の概要 (設立・会員数・目的等)	<p>本会は、医道の高揚、医学および医術の発達ならびに公衆衛生の向上を図り、もって社会福祉を増進することを目的に、昭和22年に設立されました。</p> <p>会員数は17,359名です。(令和3年3月31日現在)</p>
<p>取り組み内容</p> <p>令和2年度実績</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 提供・協力している広告媒体を通じて、医療・健康に関する情報を発信しています。 (NHK ラジオ「季節の健康」、毎日放送ラジオ「ドクターM」、毎日新聞「ご近所のお医者さん」など)</li> <li>■ 府民の健康向上を目指して、エイジレス健康講座等のイベントを開催しています。 <div data-bbox="330 613 936 1008" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="1002 678 1457 920" data-label="Text"> <p>【エイジレス健康講座】 大阪府医師会理事 阪本 栄 「認知症と人生会議」 日時：令和3年3月20日(土) 場所：ATC エイジレスセンター</p> </div> </li> <li>■ 地域住民に適切な医療を提供できるよう、会員医師や医療関係者を対象に研修会・勉強会を開催しています。</li> <li>■ 会員向けに発行している「大阪府医ニュース」に、施設の待合室掲示用に「けんこう情報」を掲載しています。 (「認知症の予防」&lt;9月16日号&gt;、「糖尿病」&lt;11月25日号&gt;、「急性胃炎」&lt;3月17日号&gt;など)</li> <li>■ 学校医に向けて、児童の生活習慣病対策等の教育ツールを作成しています。 <div data-bbox="330 1400 936 1794" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="1002 1500 1457 1700" data-label="Text"> <p>【教育ツール (PPT)】 「小児の肥満とメタボリックシンドローム」 (大阪府医師会学校医部会作成)</p> </div> </li> <li>■ 特定健診・特定保健指導を通じて、食生活の改善により生活習慣病の予防効果が期待できる方に対してのサポート、医療関係者への情報提供を行っています。</li> <li>■ 地域の郡市区医師会では、地域における健康イベントを開催し、パネル展示などによる疾病予防や健康づくりの普及啓発に努めています。</li> </ul>

### 第3次大阪市食育推進計画の取り組み内容等

団体名	公益社団法人 大阪府栄養士会
団体等の概要 (設立・会員数・目的等)	保健、医療、福祉及び教育等の分野において、対人専門職人としての倫理と、科学的かつ高度な技術に裏付けられた食と栄養の指導を通して、府民の公衆衛生の向上に寄与することを目的とする事業を行っています。会員は管理栄養士・栄養士です。会員数は、約 3,000 名です。
取り組み内容  令和2年度 実績	<p>■府民食生活講座「子ども料理教室」</p> <p>テーマ：「野菜バリバリ朝食モリモリ」</p> <p>対 象：大阪府内の小学生</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から実施しなかった。</p>

### 第3次大阪市食育推進計画の取り組み内容等

団体名	一般社団法人 大阪府歯科医師会
団体等の概要 (設立・会員数・目的等)	<p>大正15年設立。            会員数 5,473名(令和3年3月末現在)。            本会は、医道の高揚及び学術研鑽を通じて、地域社会における歯科医療の促進と公衆衛生の普及啓発を図ることを目的とする。</p>
取り組み内容  令和2年度 実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ ライフステージごとの「噛むこと」「味わうこと」の大切さを考えた場合に、高齢者の口腔機能保持も大きな要素となることから、8020 達成者を表彰し、生涯を通じた歯の健康づくりの大切さを啓発しました。尚、令和2年度大阪歯科保健大会は新型コロナウイルス感染対策として、WEB開催としたため、表彰式は実施せず、表彰状および記念品の発送をもって表彰に代えました。</li> <li>■ 本会の中に在宅歯科医療連携室の相談窓口を設置し、居宅療養でお困りの市民の方々に対応しています。</li> <li>■ 大阪市生涯歯科保健推進事業の中で、大阪市民を対象として食育に関する講演会を開催しています。</li> </ul>

### 第3次大阪市食育推進計画の取り組み内容等

団体名	社会福祉法人 大阪市社会福祉協議会
団体等の概要 （設立・会員数・目的等）	<p>「大阪市における社会福祉事業その他の社会福祉を目的とする事業の健全な発達及び社会福祉に関する活動の活性化により、地域福祉の推進を図ること」を目的として、昭和 26 年 5 月に設立。</p> <p>「一人ひとりの人権が尊重されるやさしさとぬくもりのある福祉によるまちづくり」をめざし、区社協や福祉関係機関・団体等と連携して、地域福祉・在宅福祉サービスの推進、ボランティア・市民活動の推進、調査・広報啓発活動の推進、障がい者支援事業及び介護保険関係事業の実施などに取り組む。□</p>
取り組み内容  令和2年度 実績	<p><b>&lt;地域こども支援ネットワーク事業の推進&gt;</b></p> <p>●主な事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>（1）活動団体等の情報発信及び情報共有の場づくり（連絡会の開催など）</li> <li>（2）活動団体や活動者の育成・支援（講座、見学会など）</li> <li>（3）活動団体の相談支援及び啓発イベント等の企画実施（シンポジウムの開催など）</li> <li>（4）活動団体への提供物資や交流・体験活動の調整</li> <li>（5）新型コロナウイルス感染症に伴う活動状況に関するアンケート調査</li> <li>（6）つながりの再構築に向けた取り組み</li> </ul> <p><b>（取組み例）</b></p> <p><b>①こどもたちとのつながりの再構築に向けた取組み</b>            アンケート調査の結果、コロナ禍で活動をやむを得ず中止し、こどもたちとの繋がりが断たれている団体が多かったことから、緊急事態宣言後の活動再開のきっかけとして、こどもたちとの繋がりを再構築することと、食事の楽しさを改めて理解することを目的に、弁当を希望団体に提供した。            （延べ104団体9,709食を提供）</p> <p><b>②花博開催30周年記念イベントに参画</b>            日 程：令和2年11月21日（土）・22日（日）            会 場：鶴見緑地公園            内 容：こども食堂等が、日頃の活動時に提供している食事をイベント参加者に食べてもらったり、パネル展示したりするなど、啓発活動を行った。</p> <p><b>③企業による活動団体への物資等の提供</b>            新型コロナウイルスの影響でイベントが中止となり、店舗が閉鎖したりしたことから、本来食べることができるのに捨てられる食品（食品ロス）が大量に発生した。このような課題に対して、食料を提供したいと思う企業が増え、こども食堂等の活動団体に食料提供することで、食品ロス削減につなげた。また、食品ロス等の問題について、こども食堂等の活動団体へ啓発した。</p> <div data-bbox="1090 943 1497 1245" data-label="Image"> </div> <p>手渡しでのふれあい</p> <div data-bbox="1090 1323 1497 1626" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="1090 1704 1497 2007" data-label="Image"> </div>



### 第3次大阪市食育推進計画の取り組み内容等

団体名	大阪市PTA協議会
団体等の概要 （設立・会員数・目的等）	昭和25年11月24日 設立 会員数 178, 186人(令和元年 12月現在) 各区PTA協議会並びに関係諸機関・団体との調整、協調をとおして、単位PTAの健全な発展と児童生徒の健全育成を図るための組織。
取り組み内容  令和2年度実績	<p>大阪市PTA協議会としまして、コロナ禍で令和2年度行事がほぼ行うことが困難でした。制限された中、検討に検討を重ね、「女性会員の集い」にて8月、パル法円坂で陶芸クラブ桃久李の講師 桑 雅之 様をお迎えし、『陶芸教室』を行いました。</p> <p>何の料理を入れるか想像し器を各々作成しました。うまくできるか不安でしたが、手で土を捏ね、伸ばすという作業が、心地よく、心身ともにリラックスできました。</p>    <p>私の区の話になりますが例年、通常通りであれば、単位幼稚園・小学校PTAで、食生活改善推進協議会の皆様主導のもとで、キッズクッキング(幼稚園)、親子ふれあいクッキング(小学校)を行っておりました。このイベントは毎年、非常に人気です。</p> <p>保護者の方からは、「日頃、子どもと一緒に作るのが良いと思っても、なかなかできないが、親子クッキングで子どもも嬉しそうにしているのを見ると嬉しい。食育の大切さを改めて学んだ。」</p> <p>また、児童からも「お母さんと一緒に作るのが楽しい。自分で野菜を切ったりできるのが嬉しい。」</p> <p>などといった感想がありました。</p> <p>そして、現コロナ禍の給食では、子どもたちは、みんな前を向いて話をせずに黙々と食べているとのこと。</p> <p>早くコロナが終息して、楽しく食べられるようになって欲しいと思います。</p> <p>子どもたちに関わるこの親子クッキングや、給食標準献立会議等が、コロナ蔓延のため、ことごとく中止になり、とても残念でなりません。</p> <p>私自身、保護者として食育はすごく大切だと思い、日々学びを重ねております。家庭でも食育としまして、共食をできる限り心掛けています。</p> <p>令和3年度はコロナ禍であっても、今だからこそできることを探し、さらに保護者が食育に関心を深めてもらえるよう、大阪市PTA協議会として活動してまいりたいと思います。</p>

### 第3次大阪市食育推進計画の取り組み内容等

団体名	一般社団法人 大阪府薬剤師会
団体等の概要 (設立・会員数・目的等)	<p>本会は、日本薬剤師会・都道府県薬剤師会並びに大阪府内に所在する地域及び職域の薬剤師会との連携のもと、薬剤師の倫理の高揚及び学術の振興を図り、薬学及び薬業の進歩発展を図ることにより、大阪府民の健康な生活の確保・向上に寄与することを目的とする。</p> <p>設立：明治23年1月11日</p> <p>会員数： 8,015名（2021年3月末現在）</p>
取り組み内容 2020年度 実績	<p>■薬と健康の週間「府民のつどい」（中止）</p> <p>例年10月17日～23日の「薬と健康の週間」に、大阪府「薬と健康の週間」実行委員会（大阪府、大阪市、堺市、東大阪市、高槻市、豊中市、枚方市、八尾市、寝屋川市、一般社団法人大阪府薬剤師会）として、「府民のつどい」を開催しています。</p> <p>例）薬の適正使用（薬と食品の相互作用・食事と服用時間等）について、クイズ形式</p> <p>■「府民健康フォーラム」（中止）</p> <p>主 催：大阪府薬剤師会・大阪府臨床検査技師会・大阪府栄養士会</p> <p>後 援：大阪府、大阪市、堺市、東大阪市、高槻市、豊中市、枚方市、八尾市、寝屋川市</p> <p>対 象：大阪府民</p> <p>■薬学生対象の OTC・セルフメディケーション研修では、「バランスのとれた食事」の重要性を教えています。</p> <div data-bbox="343 1176 869 1579"> <p>超高齢社会を受けての 日本人の食事摂取基準2015変更点(次回2020年改訂) 国民の健康維持・増進、生活習慣病の発症と重症化を予防する上で、摂ることが望ましいエネルギーと栄養素の量の基準</p> <p>【改訂のおもな変更点】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①「重症化を予防する」という文言の追加</li> <li>②塩分：男性8g、女性7g、血圧の高い人は6g未満</li> <li>③脂質の目標量：摂取エネルギーの20～30% 飽和脂肪酸7%(14～15g)以下、n-3系2g前後 コレステロールの指標削除</li> <li>④食物せんいの目標量↑ 18～69歳 男性20g、女性18g以上 70歳以上 男性19g、女性17g以上</li> </ul> <p>©2019osaka fuyaku</p> </div> <div data-bbox="901 1176 1476 1579"> <p>日本人の食事摂取基準2015より タンパク質必要量：50～60g/日</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ヨーグルト100gに タンパク質約4g</li> <li>豆乳180mLに タンパク質約6g</li> <li>マグロ100gに タンパク質約26g ※食塩、火入れ、青のり2g用 無塩にするだけ！お刺身がオススメ スライス100g</li> <li>牛肉ヒレ100gに タンパク質約21g</li> <li>卵1個に タンパク質約6g</li> </ul> <p>©2019osaka fuyaku</p> </div> <p>■地域薬剤師会ごとに健康展・健康まつりを開催し、薬の適正使用とともに食事指導もしています。（一部中止）</p> <p>■学校薬剤師は、栄養教諭らと連携し、学校内の給食の自主管理に参画しています。</p>

以上

## 第3次大阪市食育推進計画の取り組み内容等

団体名	大阪市学校保健会
団体等の概要 (設立・会員数・目的等)	<p>設立は昭和 26 年 7 月です。本市の学校保健の振興を図るとともに、その推進運営に寄与することを目的としています。</p> <p>構成員等は大阪市立小、中、高等学校及び幼稚園の学校医、学校歯科医、学校薬剤師、校園長、保健主事、養護教員、PTA、その他学校保健関係者となっています。</p>
取り組み内容  令和 2 年度 実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>各区学校保健協議会における取り組み 区内の学校医等をはじめとする学校保健関係者、保護者を対象に、保健大会において講演会等を実施 今後も各区学校保健協議会における保健大会で、各区の健康課題に応じた講演会等を実施</li> <li>健康づくり推進事業 健康づくり推進指定校を指定し、令和元年度、2 年度は「生涯にわたって心身ともに健康な生活を送るために気づき、知り、理解し、考え、判断し、行動できる生徒の育成」をテーマに、児童自らが歯や口の健康課題を見つけ、それをよりよく解決する方法を工夫・実践</li> <li>学校保健タイムス発行(年2回) 学校保健の振興を図るとともにその維持運営に寄与することを目的とし、学校保健に関する現状や課題、調査研究など様々な情報を提供</li> </ul>



### 第3次大阪市食育推進計画の取り組み内容等

団体名	一般社団法人 大阪市私立保育連盟
団体等の概要 (設立・会員数・目的等)	<p>当連盟は、1956年(昭和31年)に設立され、現在480ヵ園の認可された保育所(園)・認定こども園・小規模保育事業が加盟しています。【2021年4月1日現在】</p> <p>加盟園は思想・信条の別なく民間保育園の特性を発揮し、次世代を担う子ども達の保育事業に取り組んでいます。また、地域の皆様の要望に応え、子育て支援事業を行っています。</p> <p>市内民間認可保育園(所)の組織として、相互の連携、協調を図りながら、次の事業計画を行い、民間保育園(所)の運営の推進、保育の質的向上を図っております。</p>
取り組み内容  令和2年度 実績	<p><b>第1回 食育研修</b></p> <p>2020年6月26日(金)</p> <p>場所:たかつガーデン</p> <p>講師:三木絵梨香 氏(歯科衛生士)</p> <p>「子どもの摂食機能と体の発達を理解し、食を楽しむ」</p> <p>102名参加</p> <div data-bbox="360 813 860 1187"> </div> <div data-bbox="933 813 1436 1187"> </div> <p>第三次食育推進計画の基本テーマ「よくかんで食べよう!」に基づき、乳幼児を預かる施設として、子どもたちの摂食機能の発達をしっかりと理解し、食をいかに進め楽しんでいくことは大切なテーマです。豊富な食べものが提供されている社会にあっても、小食や好きなものしか食べない、飲み込んでしまうと保護者からの不安も多く聞かれます。子どもたちの身体の発達と連動していることを学びながら、食を提供する立場、援助する立場から、楽しく食育を進めていく学びとなりました。</p> <p><b>第2回 食育研修</b></p> <p>2020年8月26日(水)</p> <p>場所:此花区民センターホール</p> <p>講師:坂本佳奈 氏(まなぼうさいラボ所長)</p> <p>「子どもと学ぶ食の防災～コロナと共に」</p> <p>100名参加</p> <p>食の立場から積極的に防災について発信されている坂本佳奈氏に昨年度に引き続き、コロナ禍において、子どもたちや各家庭、施設において備えておくべきことは何か?を学ぶ研修を実施しました。災害は突然起こりうるもの、その備えを常に意識していくことの大切さをもとに、コロナの状況下でできる工夫や安全について具体的に学ぶことができました。どのような状況下でも、「子どもたちの生きる力を育てること」の大切さをお話しされていました。</p> <p>子ども自身の「食べる力」を育むための食育として、防災意識を日常化しコロナ禍にあっても食を工夫しながら食べることを楽しめる子どもを育てていきたいと思ひます。</p>

### 第3回 食育研修

2020 年 11 月 19 日(木)

場所:天王寺区民センター ホール

講師:高岡 有理(大阪はびきの医療センター)

「食物アレルギーを理解し、食の安全を考える」

110 名参加



各施設、各家庭において、アレルギーを持つ子どもたちが多くいます。提供する立場や援助する立場において、正しい知識をもって対応することが求められています。アレルギー児の診察にたずさわっておられる、高岡有理先生に改訂された「アレルギー対応ガイドライン」に即して対応し、多発する誤食事故に備える学びとなりました。

アレルギーを持った子どもたちも、楽しく食を共にすることができるよう、多様な子どもたちの状況に対応できる食の知識が求められています。


\*\*\*

今期も第三次食育推進計画に基づき、子どもたちの「食べる力」を育むための取り組みをすすめていく研修を行ってきました。残念ながらコロナ禍の状況で、食に伴う実習等は実施できず、会員園職員も、不安な中で、子どもたちへの多くの取り組みに試行錯誤する年でした。経験を活かしながら、次年度も、計画を進めていきたいと思ひます。

次年度の計画として

- ① 摂食機能を理解し、食を楽しむ
  - ② 食物アレルギーの理解と食の提供のための工夫や方法を知る
  - ③ 食べる意欲を高める食育計画について学ぶ
- をねらいとして進めていきます。

### 第3次大阪市食育推進計画の取り組み内容等

団体名	一般社団法人 大阪市私立幼稚園連合会
団体等の概要 (設立・会員数・目的等)	<p>設 立： 1969 年(昭和 44 年)11 月 22 日</p> <p>会員数: 加盟園 132 園(令和 2 年 4 月 1 日現在)</p> <p>目 的： 幼児教育の振興及び教職員の資質向上を図り、もって私立幼稚園・認定こども園の公共性を高め、市民の幼児教育に寄与すること</p>
取り組み内容  令和 2 年度 実績	<p>■大阪市から大阪市幼稚園等教員研修事業の委託を受け、その中に、本年度は 2 回、食育に関する内容の研修会を実施しました。（※市内の全公・私立幼稚園・認定こども園対象） コロナ禍の対面研修実施については、定員制限をし、感染防止対策を徹底して行いました。</p> <p><b>1. 「食物アレルギーの基礎とエピペンを使った緊急時の対応」</b></p> <p>講師： 末廣 豊 先生 (園田学園人間健康学部食物栄養学科教授・ 元大阪府済生会中津病院小児科・免疫アレルギーセンター医師)</p> <p>・ 令和 2 年 8 月 31 日(月) 15:30～17:00</p> <p>・ 大阪科学技術センター 受講者 45 名</p> <p>本年で 8 年目になる講座ですが、毎年新しい研究資料を盛り込んだ最新の内容を学ばせていただいています。食物によって引き起こされる様々なアレルギーのメカニズムを学ぶと共に、その症状や状態をよく確認し、意識障害や呼吸困難など緊急時への対応を学ぶことができました。特に効果のあるエピペンの使い方実習では全員が練習用エピペンを手にし、使い方を学ぶことができました。</p>  <p><b>2. 「幼児期の食事について」</b></p> <p>講師： 中森 玲子 先生 (管理栄養士・(株)イーアドバンス シニアマネージャー)</p> <p>令和 2 年 11 月 20 日(木) 15:30～17:00 大阪私学会館 受講者 29 名</p> <p>〔講演内容〕</p> <p>(1) ウイルスに負けない体づくり</p> <p>(2) 腸内環境を整える食事</p> <p>(3) 母親が悩む子どもの「食」事情～幼児食～</p> <p>＊ 口呼吸のデメリット</p> <p>＊ 短鎖脂肪酸の 4 つの働き</p> <p>＊ 子どもの反応でわかる家庭の様子</p> <p>＊ お箸の歴史と正しい姿勢</p> <p>受講者の感想では、</p> <p>・ 子どもは、「いいこと」を思い浮かべるだけで、気持ちが良い方に変化する。アルコール消毒は、洗浄した手に付けて初めて効果が上がる。体温を 1 度上げることで免疫力が上がるなど教えていただいたので、子どもとの関わりの中で活かしたい。</p> <p>・ 食べられなかったり、じっと座っていられなかったりする子どもが保育者の言葉かけや表情一つで食べられるようになるので、食事の時の笑顔を大切に必要に応じて言葉かけをしていきたい。</p> <p>・ 過去の食事体験は味覚に影響することから、子どもの様子をよく観察して対応することが大切であると思った。</p> <p>・ 鉛筆の正しい持ち方を参考にして、正しいお箸の持ち方を身に付けさせたい。など参加してよかったという感想が多く見られた。</p> <p>愛ある食環境が愛ある思考を育むことがよくわかり、保育者としての気づきや必要な知識・技能についても知ることができた研修会でした。</p> 

### 第3次大阪市食育推進計画の取り組み内容等

団体名	近畿百貨店協会
団体等の概要 (設立・会員数・目的等)	<p>近畿百貨店協会は、日本百貨店協会の地区百貨店協会のひとつで、百貨店業の健全な発展を図り、国民生活の向上と経済発展に寄与することを目的として活動しています。近畿2府4県(+福井県)エリアを対象に、当協会の会員会社は10社、42店舗になり、そのうち在阪百貨店は5社、18店舗(大阪市内百貨店は5社、8店舗)となります。</p>
取り組み内容  令和2年度 実績	<p>一般社団法人日本百貨店協会との事業運営の一体化を基本に、地区百貨店会員店間の積極的な情報交換を図っております。</p> <p>日本百貨店協会では各種専門委員会を常設。食に関しては、食品委員会を中心に活動しております。</p> <p>■ 日本百貨店協会の食品委員会と連携し、当近畿百貨店協会の会員店で構成する品質管理専門部会を定期的に開催する予定でしたが、新型コロナの感染拡大の影響によりすべて中止となりました。(令和3年度は5月13日に開催予定)</p> <p>しかしながら食品行政等に係る各種通知、連絡事項に関しては周知徹底を図るなど、情報の共有に努めました。</p> <p>今年度は本来であれば、特に食品を含む百貨店販売商品の品質管理、表示をテーマに、専門家による講演会や説明会、セミナー等を当協会主催で開催し会員店への意識啓蒙活動を行う予定でしたが、こちらも新型コロナの感染拡大の影響により実施できませんでした。</p> <p>■ 日本百貨店協会では、百貨店に来店されるお客様に「食の安全と安心」を提供するために、食品担当者の人材力強化を目的とする「百貨店食品安全アドバイザー検定資格制度」を設けています。(現在休講中、再開未定)</p> <p>この制度の対象者は、百貨店において食品を扱う売場に勤務する従業員、また百貨店取引先企業の方、その他食品アドバイザーをぜひ受けたいとの意欲のある方になります。</p>

### 第3次大阪市食育推進計画の取り組み内容等

団体名	大阪府飲食旅館生活衛生組合連合会
団体等の概要 （設立・会員 数・目的等）	<p>大阪府下の飲食や旅館に関係する8の生活衛生同業組合から構成されており、構成団体間の緊密なる調整を図るとともに、各組合の目的達成に努め、もって社会の福祉に貢献し、併せて業界の福利増進に資することを目的としています。</p> <p>設立は昭和34年4月15日であり、事務所は原則として会長所属の生活衛生同業組合の事務所に置いています。</p> <p>構成団体は以下のとおりです。</p> <p><b>【飲食生活衛生同業組合8団体】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大阪府麺類食堂業生活衛生同業組合</li> <li>・大阪府鮓商生活衛生同業組合</li> <li>・大阪府中華料理業生活衛生同業組合</li> <li>・大阪府社交飲食業生活衛生同業組合</li> <li>・大阪府喫茶飲食生活衛生同業組合</li> <li>・大阪府旅館ホテル生活衛生同業組合</li> <li>・大阪府料理業生活衛生同業組合</li> <li>・大阪府飲食業生活衛生同業組合</li> </ul>
取り組み内容 令和2年度 実績	<p>新型コロナウイルス感染症の関係で、例年参加しております『大阪ヘルシー外食推進協議会の「おすすめ！わが店のヘルシーメニュー」人気コンテスト』・『大阪ヘルシー外食推進協議会の「ヘルシー外食フォーラム」』の取り組みにつきまして実施できず、令和2年度の活動実績はございません。</p>



## 第3次大阪市食育推進計画の取組内容等

団体名	公益社団法人 大阪食品衛生協会
団体等の概要 (設立・会員数・ 目的等)	<p>飲食等に起因する中毒、感染症及びその他の危害の発生を防止するため、食品関係事業者に対する食品衛生管理の指導や消費者に対する食品衛生知識向上を図るための普及啓発事業等を行っている。</p> <p>昭和 35 年 9 月 設立      昭和 53 年 11 月 社団法人認可 平成 25 年 4 月 公益社団法人認定</p> <p>会員数： 正会員 53    業種団体会員 30    特別会員 140 社</p>
取組内容  令和 2 年度 実績	<p>■食中毒予防街頭キャンペーン</p> <p>■食の安全安心啓発ポスター・標語コンクール</p> <p>■食品衛生フォーラム</p> <p>■ノロウイルス予防対策強化事業</p> <p>予定しておりましたこれら事業は、新型コロナウイルス感染症の蔓延防止を図るため、令和2年度は休止しました。</p>